

例会報告：2013年2月26日（晴れ）第1787回年通常例会

た。高校に行きましたけれど、高校の時はいずれ父親の後ろを
 継げば良いのだと思ひ勉強は余りしませんでした。大学もい
 くつか受験をしたのですが唯一受かったのが青山学院大学
 で、後で聞いたらその年は合格者を取りすぎてしまったとい
 うことで、辛うじてその中に滑り込んだのだと思うのです。
 同級生で何人が合格したのがいたのですが、皆同じようにあ
 まり勉強をしなかつたやつらで、未だにそんな同級生
 とも仲良くしております。



❖ 結婚記念日

内山 修一さん (3月1日)
 金山 慶昭さん (3月1日)

❖ 奥様誕生日

小川 ゆり子さん (2月26日)

❖ ニコニコ箱

剣持 悟委員

	ニコニコ箱	累計	目標
2月26日分	11,000	693,040	1,300,000

*結婚記念日

内山 修一さん…結婚記念日祝っていただき有難うございま
 す。

金山 慶昭さん…結婚記念日のお祝いありがとうございます
 でした。30数年前の式でしたが、都内に春一番が吹いた大変な日
 だったことを思い出します。

*奥様誕生日

小川 和男さん…奥様誕生日のお花ありがとうございます。

*その他

中村 維孝さん…私のつまらない話を聞いて下さい。

大谷 宏さん…今年の冬は寒いですね。体が春の訪れを待ちわ
 びています。小嶋会長もあと4か月です。がんばって下さい。



RAC
 会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

■ ■ ■ 今後のメーキャップ情報 ■ ■ ■

- ▶ 6日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
 「会員卓話」
- ▶ 7日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
 「卓話:田中 康之様(株)はとバス営業企画部長)/
 はとバスから見た東京観光」
- ▶ 8日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
 「卓話:神谷 一博会員」
 足柄 おんりーゆー 12:30
 「会員卓話/青春そして今」
- ▶ 10日(日) 小田原城北ローターアクトクラブ マロニエ13:30
 「山本 伊佐夫先生/舌癒着症講演会」
- ▶ 11日(月) 小田原 報徳会館 12:30
 「卓話:小田原市経済部管理監/被災地復興情報と
 小田原の支援」
- ▶ 12日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
 「卓話:窪沢 吉幸会員」
- ▶ 13日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
 「会員卓話」
- ▶ 14日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
 「卓話:石川 学会員/自己紹介」
- ▶ 15日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
 「卓話:石川 博会員」
 足柄 おんりーゆー 12:30
 「会員卓話/青春そして今」
- ▶ 18日(月) 小田原 特別休会
- ▶ 19日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
 「卓話:澤田 利雄会員」
- ▶ 20日(水) 小田原北 休会
- ▶ 21日(木) 小田原中 移動例会 MU受付なし
- ▶ 22日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
 「卓話:石川 博会員」
 足柄 おんりーゆー 12:30
 「卓話:柿沼会長エレクト/PETSを終えて」

【小田原城北ローター・クラブ】
 事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
 電 話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
 URL：http://www.odawarajhrc.jp
 Mail：info@odawarajhrc.jp
 例会場：小田原卸センター内会議室
 創 立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
 例 会：毎週火曜日 12:30～13:30
 クラブ会報委員会
 監 修：久保田 知子
 編集長：須賀 俊和
 コピーライター：大川 誠
 デザイン：小林 和彦
 フィールド：須藤 公司・小楠 雅昭

会員数：49名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
 ODAWARA JOHOKU R.C.
 2012-2013
 WEEKLY BULLETIN



【R. I. 会長】
 田中 作次
 【R.I. 2780地区ガバナー】
 菅原 光志
 【第9グループガバナー補佐】
 鈴木 悌介



【会 長】小嶋 章司
 【副会長】中野 明
 【幹 事】久保田 知子
 【副幹事】大川 久弥
 【会場監督】清 康夫

奉仕を通じて平和を
 PEACE THROUGH SERVICE

本日の例会：通常例会（第1788回）

会場：小田原卸センター内会議室

日時：2013年3月5日 12:30～13:30

司会：大川 久弥 副幹事

12:30	開会点鐘：小嶋 章司 会長 国歌斉唱 ローターソング斉唱「奉仕の理想」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	担当：国際交流プロジェクト 卓話：高木 直之様/地区国際奉仕委員会委員長 ・かながわ湘南RC 「国際奉仕の現状」
13:30	閉会点鐘：小嶋 章司 会長

寄稿 (3/7)

奉仕とは、献身的に国家社会の為に尽くす。人の為に尽くす事である。
 インドの詩人ラビル ドラナード タゴールは、眠りに付く時幸福の夢を見た。目覚めた時、人生は奉仕だと思った。
 奉仕してみて、幸福は奉仕に有ると知った。
 ロータリーの奉仕を導く羅針盤はロータリーの綱領だと思います。綱領の第一はクラブ奉仕だと思ふ。
 第二はロータリアン各自が、業務を通じて社会に奉仕する為に、とありますから、私は職業奉仕だと思います。
 その業務の品位あらしめる世界中のロータリアンが職業奉仕をどの様に定義しているかの例をいくつか紹介しましょう。
 職業奉仕とは→生活の糧を得る方法を生きがいに変えるもの
 職業奉仕とは→職場で、そして生活の中でロータリーを生かすもの
 職業奉仕とは→専門職務や実業工業商業等における生活水準を向上させる事
 職業奉仕とは→働き良い職場を作り地域により一層奉仕する事
 職業奉仕とは→職業に誇りを持ち、正直かつ品位ある方法で職業を実践する事
 とある。

河野 秀雄

今見つめ直そう不易なるものと流行

【今後の例会・卓話スケジュール】

3月12日 通常例会 12:30

担当：会員増強委員会

卓話：高橋 哲也会員・大川 裕会員

「新会員イニシエーションスピーチ」

3月19日 通常例会 12:30

担当：小嶋章司会長

卓話：秋山里奈様
 明治大学 法学研究科博士前期課程2年
 伊勢原市出身

「ロンドンパラリンピック競泳女子100m背泳ぎ金メダリスト」



3月26日 通常例会 12:30 (クラブ協議会)

担当：執行部

卓話：露木 清勝会長エレクト

「PETS報告」

4月2日 夜間移動例会 門松17:10 (創立記念)

担当：執行部

卓話：小林 泰二会員

「未定」

例会報告：2013年2月26日（晴れ）第1787回年通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
時間：12:30～13:30

❖ 会長挨拶

「十朱幸代さんからの手紙」

小嶋 章司 会長

1942年11月23日生まれ
血液型O型 本名 小倉ゆき子
デビュー作 NHK パス通り裏
高校教師と美容院の家族の話
美容院の娘役

小田原城北ロータリークラブの皆様こんにちは。
小嶋会長より卓話を頼まれましたが、私は元来話しが下手でして（セリフは別です）又都合がつかず申し訳ございません。今年テレビ放映が始まって60年・私のデビュー当時のお話を手紙にて申し訳ございませんが話させていただきます。

私が高校入学と同時に「バス通り裏」の放送が始まりました。1958年(昭和33年)私のデビュー作です。15才でした。学校を早引きして、そのままスタジオに入って、という毎日でした。あの時代は今みたいな豊かさはないけれど心が豊かでしたね。勢いがあった、みんな生き生きしていました。

当時はNHKもテレビ放送を始めたばかりだったので、スタッフの方々も手探りでした。でもみんなで作ろうという意欲がありました。スタッフと俳優の距離が近かったです。最年少ということもあり本当にかわいがっていただきました。10年ほど前にスタッフと共演者で同窓会をしたんですけど、そこでは私「元子」と呼ばれるんです。「元子」は役名です。「元子次の同窓会早くしてくれよ・みんないなくなっちゃうから」って・亡くなった方も多くて。

あの頃は生放送でしたから15分という時間内に収めるのも大変でした。時間が足りなくなると、スタッフがサイン（腕をぐるぐる回す）を出すんですけどそれがうつとうしいの。

だからちよっと視線を外すと、又こっちに回って来てサインを出すの。もうわけわからなくなったりして。みんな親密でいい現場でした。この作品で女優としての基礎を一から作って頂いたと思っています。

生放送ですから映像は残っていません、でも見て下さった方の心の中に残れば最高です。映像が残るよりも、今も主題歌を歌って下さる方がいることの方がすごくうれしいんです。「昔と違って今は私たちの年代がすごく元気です。それなのに私たちの見るドラマが少ない。もつと楽しませてほしいですね」



❖ 幹事報告



久保田 知子 幹事

1)今月のロータリーレートは1ドル92円です

❖ 出席報告

村瀬 雅實委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
2月26日	49(47)	40	2	87.23%
2月19日	49(48)	41	2	89.58%
2月12日	49(47)	41	0	85.37%

【欠席者】 7名
須藤 公司、上田 博和、志澤 昌彦、小楠 雅昭、西 寛、石橋 徹、高橋 哲也
【今回MU】 1名
須藤 公司 (2/17 小田原城北RAC年次大会)
【前回MU】 増加なし
【前々回MU】 増加なし

❖ 委員会報告

ローターアクト支援プロジェクト・・・木村 頼弘リーダー
小田原城北ローターアクト・・・須藤 この実さん

今日は直近の例会のご案内にお伺いいたしました。
3月10日に「舌癒着症講演会」があります。
こちらは著名なお医者さんが来て講演して下さいということで、是非参加の方をお願いいたします。
もう一つが3月20日に鴨宮のマロニエにて、フリーマーケットを行います。そこで出店する品を集めたいので、出来ましたら未使用の品を木村さんに預けて頂ければ、それを出店することができますのでお願い致します。当日参加していただける方もいれらうれしいのでお願い致します。

アクトがこのように活動できるのも皆さんのお蔭だと思います。これからどうぞよろしくお願い致します。



❖ Table Flower

●桃
●菜の花
●スイトピー
●マトリカリア
桃の花言葉は、「天下無敵」「チャームング」
菜の花の花言葉は、「快活な愛」「小さな幸せ」
スイトピーの花言葉は、「ほのかな喜び」
「門出」「優しい思い出」
マトリカリアの花言葉は「集う喜び」「楽しむ」「忍耐」「寛容」



❖ 卓話

「私の10代」



菊地 義雄会員

先日所用があって、会社の近くの福沢小学校へ行ってきました。駐車場に入りますと、車はビシッと止めてありますし、外にはごみは無いというように整然としておりました。玄関に行きますと、私たちが来ることがちゃんと看板にしてあり、スリッパが置いてあり迎える準備が出来ておりました。それから会議室に

案内されたのですが、道すがら会う子供たちが、良い気持ちで「こんにちは」「良くいらっやいました」などを言ってくれて、本当に気持ち良かったです。そして校舎の中、教室の中、そして廊下もピカピカに光って、整理整頓がしっかりとされておりました。

私たち給料を貰っている人間が一生懸命やってもこんなに綺麗にならないのに、小学生がこんなに綺麗にしているとは大変驚き感動致しました。そういうのを見た後、昨日だと思いましたが、小田原の城北中学校での事件などを聞かされると、これが5年か10年の差の生徒がやることかなとギャップに非常にびっくりしました。

自分の事の話になりますが、私は南足柄の市町村合併の以前の岡本村生まれ、岡本小学校へ入学しました。60年位前の事でしたので、何をしていたのか記憶が無いのですが、ただ周りには家もありませんし、田んぼと大雄山線しかなく、遊ぶ事といえば野山で遊ぶか、夏には川で水浴びをしたり、川向かいの桜井村と石の投げ合いの喧嘩をしたりしておりました。

私は農家の息子でございます。農家はどのような事をやっていたかと申しますと、私の家では田んぼ、一番多い時には200俵位取っていました。そして畑、畑ではさつま芋や煙草の葉っぱなどをやっておりました。岡本村の農家は山もあり、特に煙草などを乾燥させる時に乾燥室の燃料として山から木を伐り出したりと1年中忙しく、私も色々やらされました。学業については恥ずかしい話小学校3年まで成績は半分以下でした。しかし4年になったら突然成績が良くなりました。なぜなのかと自分で考えてみますと、先生が変わったことではないかと思えます。そんなことで岡本でうだうだしていたのですが、しかし中学になっても何もやらない、やる事が無かったのですが、何かやらないといけないなと思い2年になって運動でもやろうかということで10人でやりました。とにかく私が思うのは10代の学習期が非常に大事な時期であります。特に前半の4、5歳～10才の若年教育にロータリーも目を向けコストをかけたら良いのではと思えました。



中村 維孝会員

10代という事で小学校3、4年辺りからですが、一番覚えているのはそこそこ成績が良く、必ず3学期の学級委員長にさせられました。3年生の3学期の学級委員長で、壇上で皆の前で偉そうな話をしてる時に思わず失禁してしまい、その時ほのかに恋心を抱いていた女の子に嫌われてしまったということだけ強烈に覚えております。私が今健康というテーマで

仕事をしているのですが、私の人格をあるいは今の仕事につながる影響を与えた人物が3名おります。1人はやはり私の父親、もう1人はおばあちゃん2人です。

私は昭和29年に小田原の東町で生まれ、小学校入学と同時に城山の方に移りました。なんで城山の方に移ったかという父親が色々商売をやっており、忙しく母親もその尻拭いで飛び回っていましたので子育てが十分に出来ないという事だったのだと思いますが、城山に母親のお母さんが一人で住んでおりましたのでそちらの方に御厄介になり、高校卒業までそのおばあちゃんの所で学校へ行かせてもらいました。

もうひとりの影響を受けたおばあちゃんは父親のお母さんで、全く正反対のおばあちゃんでした。城山のおばあちゃんには、御主人が現在のJRの職員で47歳という若さで亡くなってしまったので、女手一つで子供たちを育ててきたので非常に厳格なしっかりしたおばあちゃんでした。私たちが預けられても、立派に育てなければいけないという思いからだったと思いますが、中々厳しいおばあちゃんでした。

私は小学校の6年間1日も学校を休まず皆勤賞を貰ったのですが、耳が痛くても、腹が痛くても何をしてもとにかく学校へ行けと言われて、1時間でも2時間でも学校へ行くと、それでも駄目だったら帰って来ても良いと言われ学校へ行かされた、そんな厳しいおばあちゃんでした。まだまだ幼く両親が恋しいわけですので、毎週土曜日に学校が終わると東町に行き、1泊して日曜日の夕方に城山へ帰ってました。東町に行く父親のおばあちゃんがあり、そのおばあちゃんは全く反対で、情有り、自分が着ている物も人にあげてしまうようなおばあちゃんでした。

小学校時代いつも通信簿に書かれるのは、中々賢いけれど、いたずらばかりしている。というように書かれておりました。しかし体があまり強くなく、特に自家中毒というのか、ご飯を食べると自分の中で中毒症状を起こしてしまい、戻したり、下痢をしたりという症状をたびたびおこしました。病院へ行くのですが原因が分からず治らなかったのですが、城山のおばあちゃんが私をお灸に連れていき、説明を聞き家で毎日お灸をすえられました。しかし1ヶ月もすると本当にその症状が全くなくなってきて元気になりました。

私はそんな中で東洋医学の凄さを自分の体で感じて、医学の道には行かなかったですが何かそういうお手伝いが出来れば良いなと思い、自分自身で健康というテーマの今の仕事についている訳です。中学での1番大きな出来事は、3年の時に通っていた城山中学校の校舎が燃えてしまいました。焼けている校舎を見ながら友達に電話をして麻雀をやっであいつじゃ【続く】
【続き】ないか、こいつじゃないかななどと話をしておりまし